

いのちを守れ！

軍拡・海外派兵より温暖化対策を！

3・19 宗教者集会

昨年9月23日、米ニューヨークで行われた国連気候行動サミットにて、スウェーデンの環境活動家、グレタ・トゥーンベリさん（16歳）は、「人々は困窮し、死にひんし、生態系は壊れる。私たちは絶滅を前にしている。なのに、あなたがたはお金と、永続的経済成長という『おとぎ話』を語っている。よくもそんなことが！」と、目に涙を浮かべ、怒りに震えながら訴えました。

日本は、大量の温室効果ガスを排出し温暖化の原因とされる石炭火力発電所を国内に新設し、海外へ石炭火力発電技術の輸出を続けています。さらに、史上最高規模で増加を続ける防衛予算、中東への海外派兵。戦争は最大の環境破壊、人類絶滅への道です。

グレタさんに続け！地球といのちを守れ！下記の集会にご参加をお願いいたします。

3月19日（木）14：00～15：30
参議院議員会館 B109会議室

（第195回平和をつくり出す宗教者ネットの毎月の院内集会です。17年目に入っています。）

- 深草 亜悠美（ふかくさ あゆみ）さん（FoE Japan 気候変動・エネルギー担当）より、「軍拡・海外派兵より温暖化対策を！（仮題）」と題して、映像を使ってお話ししていただきます。
- 国会議員の連帯のご挨拶をいただきます。

* 集会後、衆議院第2議員会館前で祈念行動をつとめます。